

# 子どもたちの学業支援に

## 札幌市災害遺児基金へ寄付

札幌市衛生局



札幌市衛生局  
札幌市災害遺児基金  
会は15日、災害遺児基金

に10万円を寄付した。池田薫会長(池田煖房工業)

らが札幌市子ども未来局に目録を贈呈し、感謝状を受け取った。同会はこれまで、市立病院への車いす寄贈や円山動物園への寄付といった活動

感謝状を受け取る池田会長(右)

動を展開。交通事故や労災で親を失った遺児を支援する災害遺児基金への寄付はこととして3回目となる。

池田会長をはじめ里中雅幸副会長、佐橋光好常任理事ら5人が同局を訪問。

目録を受け取った岸光右子子ども未来局長は、基金が3億5000万円程度に上ったことに触れ、「子どもたちの学業支援などに役立つ。大変ありがたい」と感謝した。

池田会長は、労災や交通事故は建設業界でも大きな課題だとし、「子どもたちが将来社会で活躍するための一助となれば」と話していた。

# 交通遺児の健全育成に 札空衛が札幌市に寄附

「次代を担う児童の健全育成に大きく役立ちます」。社

会貢献活動を事業計画の重点事項に掲げている一般社団法人



人札幌空調衛生工事業協会（池田薫会長）は三年連続で災害遺児基金に寄附、札幌市から感謝状が送られた。交通事故等で親を失った子供たちに役立てたいと十万円を寄附これに対する感謝状の贈呈式が行われ、岸光右子ども未来局長が池田会長に感謝状を贈呈した。

石狩浜のごみ拾いビーチウオークに六年連続で参加するなど社会貢献活動に力を注いでいる同協会は、二十年から札幌市に対し寄附を行っており、寄附も今回が七回目。池田会長が岸局長に金一封の目録を手渡し、里中雅幸副会長や佐橋光好常任理事、太田正則理事、高清水信彦専務理事が同席する中、岸局長が池田会長に感謝状を贈呈した。

岸局長は「交通事故等で親を失った子供の育英資金として有効に使わせていただきたい」と謝意を表し、池田会長も人手不足にある中「交通遺児等が立派に成長し、我々業界に来ていただければ」と寄附の効果発現に期待を寄せた。